ある。それは、ワクチン接種後に亡くなった人の存在だ。

新聞やテレビが積極的に報じないため、あまり知られていないが、国内で**2月17日から6月18日まで、ワクチン接種後に死亡が報告された事例はファイザー製354人（※）、モデルナ製1人の計355人に達する**（モデルナ製は5月24日に接種が始まったため、報告数は少ない）。

その事実は、河野氏が「7つのデマ」を取り上げた前日に、厚生労働省の報告書が明らかにしたものだ。

前稿でワクチン接種後に亡くなった人の遺族が語ったように、接種にはメリットとともにリスクがある。

本誌は厚労省の報告書をもとに、ワクチン接種後に死亡した全355人の年齢、性別、主な基礎疾患（持病）などの詳細をリストにまとめた。

＊

ファイザー製の接種後に亡くなった354人を年代別にみると、最も多かったのは80代の139人で、以下90代（93人）、70代（68人）が続く。高齢者から優先的に接種が始まり、接種数が若い世代より圧倒的に多いので当然ではあるが、高齢者特有の「弱点」が影響した可能性もある。医療ガバナンス研究所理事長の上昌広さんが指摘する。

「高齢になるほど体力が低下し、臓器の持つ生存力を示す『予備力』が低くなります。そのため高齢者ほど強めの副反応が出た際に体が持ちこたえられず、結果的に死に至りやすくなります」

若い世代に目を転じると、10代の死者は0人で、20～50代は一ケタにとどまる。

そのうち新潟県内の病院に勤務していた25才男性は、4月23日にワクチンを接種し、その4日後に自殺した。男性に精神疾患の既往症はなく、通常に勤務していたが、接種後にいきなり精神障害を発症し、自ら命を絶った。

接種と自殺の因果関係について厚労省の報告書は、**「否定も肯定もできず、同様の有害事象の収集に努めるべきと考える」**としている。

3月23日には、26才の女性看護師が福岡県内の自宅にて遺体で見つかった。女性は4日前にワクチンを接種し、夜勤に向かう準備をしている最中に倒れたとみられる。死因は小脳からの脳出血と、くも膜下出血と診断された。既往症や基礎疾患はなく、突然死だった。クリニック徳院長の高橋徳さんが指摘する。

「その女性は基礎疾患がないとされましたが、CTで脳内の石灰化が見つかり、〝自覚症状はなかったが疾患はあったのでは〟と指摘する医師もいます。もともと脳に疾患があり、**ワクチンによる炎症が最後のひと押しになった可能性もあります**」

日本でコロナ感染による20代の死亡者数は8人（6月23日時点）。一方、まだ自治体での接種がほとんど始まっていない20代で、ワクチン接種後の死亡者数がすでに4人に達したのも気になるところだ。

「若い世代の接種が本格化するのはこれからです。この先接種が進めば、若い世代でも一定数の死者が出ると考えられます」（高橋さん）

インフルエンザの約250倍の死者

基礎疾患もリスク要因だ。厚労省は接種に際し、「心臓、腎臓、肝臓、血液疾患などの基礎疾患がある人は注意が必要」としている。

実際にリストを見ると、基礎疾患がある人が大半を占める。なかでも多かったのは、高血圧（82人）、糖尿病（50人）、アルツハイマー病・認知症（44人）、心不全（40人）、脳梗塞（38人）だ。

5月28日には、糖尿病の持病がある兵庫県神戸市の73才女性の容体が接種後に急変。呼吸が荒くなった女性は病院に緊急搬送されたが、接種から3時間半ほどで死亡した。

医療経済ジャーナリストの室井一辰さんは、高血圧や糖尿病、脂質異常症や肥満などの生活習慣病を持つ人の接種に注意を促す。

「コロナワクチンは接種後に血栓が生じるリスクが指摘されます。生活習慣病は動脈硬化が起こりやすく、血栓が生じた際に血管が詰まりやすいので注意が必要です」

ワーファリンなど血液をサラサラにする系の抗血栓薬や抗凝固薬とワクチンの組み合わせを不安視する声もある。血液内科医の中村幸嗣さんが説明する。

「仮に接種による反応で軽度の出血が起きれば、脳出血などは止まらないなどのリスクが増す可能性があります」

2度目の接種翌日の4月2日、自宅の浴槽で意識を失って死亡した62才男性は、肥満体形で糖尿病を患い、抗血栓薬を服用していた。死因は溺死とされたが、ワクチンによって血管性の疾患が生じた疑いがある。

性別で見ると、女性の死亡者は190人で、男性の164人を上回る。

そもそも女性は副反応が出ることが多く、アメリカでは接種後に副反応を訴えた人のうち78・7％が女性で、スイスでも副反応が出た人のうち68・7％が女性だった。

「エストロゲンやプロゲステロンなどの女性ホルモンは免疫細胞の表面に結合し、その相互作用でより強い免疫反応を引き起こすことがあります。そのため女性に副反応が多く出ると考えられます。

また化粧品に含まれるポリエチレングリコール（PEG）に長く接触していると、接種時にアレルギー反応が生じる可能性があります。あくまで仮説ですが、女性は男性より化粧品を使う機会が多く、副反応が出やすいとの指摘があります」（国際医療福祉大学病院内科学予防医学センター教授の一石英一郎さん）

比較的軽めの副反応だけでなく、死亡者でも女性が男性を上回る理由について、上さんは「ワクチンの過剰投与の影響ではないか」と語る。

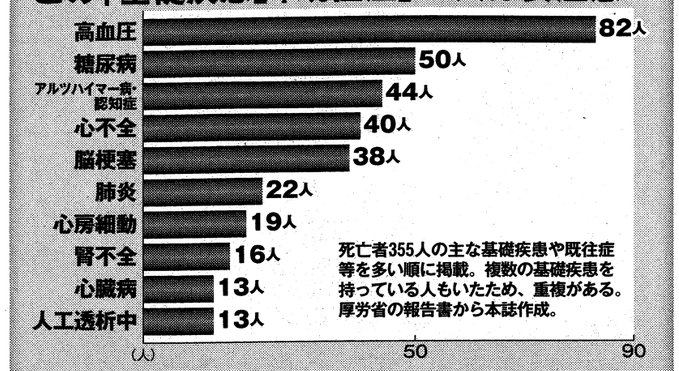
「ファイザー製のワクチンは、日本人と欧米人の体格差を考慮せず、欧米での用量をそのまま投与します。実際に日本人成人の平均体重は男性約70kg、女性約50kgですが、アメリカ人は男性約90kg、女性約75kg。体重当たりに換算すると、日本人はアメリカ人の3

※厚労省発表によるファイザー製ワクチン接種後の死亡者は355人だが、報告書では同一人物が1人重複掲載されている可能性が高く、本誌は354人で統一した。

ワクチン接種後の「死者355人」全リスト

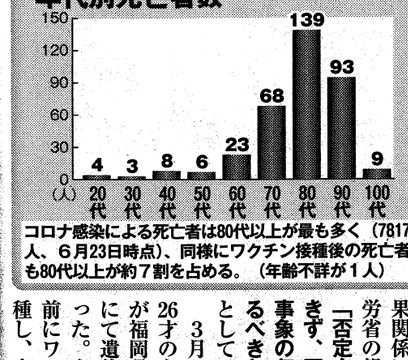
年齢	性別	主な基礎疾患など	主な死因	接種回数	接種日から亡くなるまでの期間
91	男性	糖尿病	急性腎不全	1回	4日
91	女性	廃用症候群	老衰	1回	6日
91	女性	高血圧症	右前頭葉皮質下出血	1回	11日
91	男性	めまい	心不全	1回	10日
90	女性	心臓病	急性心不全	1回	2日
90	女性	高血圧	アナフィラキシー反応	1回	2日
90	女性	大動脈解離	老衰	1回	1日
90	男性	急性膵炎	嘔吐による気道閉塞	1回	0日
90	男性	無し	心タンポナーデ	1回	3日
90	女性	無し	くも膜下出血	1回	4日
90	女性	糖尿病	循環虚脱	1回	2日
90	女性	心臓病	不明	1回	4日
90	男性	仙骨部くも膜のう胞	肺炎	2回	16日
90	女性	胃潰瘍	心肺停止	1回	1日
90	女性	喘息	肺炎	2回	6日
90	女性	無し	不明	1回	5日
90	男性	脳梗塞	自己免疫性溶血性貧血	1回	13日
90	男性	進行胃がん	急性心不全	1回	1日
90	女性	不明	心タンポナーデ	2回	1日
90	女性	心臓病	低酸素性虚血性脳症	2回	3日
90	女性	不明	劇症型溶連菌感染症	不明	不明
90	男性	無し	肺炎	1回	11日
89	男性	胃ろう造設術後	心停止	2回	6日
89	女性	慢性腎不全	慢性腎臓病	2回	1日
89	女性	認知症	心肺停止	1回	0日
89	女性	シロスタゾールOD錠	急性心筋梗塞	1回	2日
89	女性	慢性心不全	アナフィラキシーショック	1回	0日
89	男性	心不全	心肺停止	1回	1日
89	女性	意識消失	心肺停止	1回	0日
89	女性	下腿浮腫	心不全	1回	2日
89	男性	不明	小脳出血	1回	3日
89	女性	心臓病	不明	1回	1日
89	女性	レビー小体型認知症	慢性腎臓病	1回	4日
89	女性	無し	急性心不全	1回	1日
89	女性	慢性心不全	大動脈瘤破裂	1回	7日
89	男性	心臓病	不明	2回	1日
89	女性	陳旧性心筋梗塞	急性心停止	1回	8日
89	女性	特発性器質化肺炎	不明	2回	2日
89	女性	間質性肺炎	不明	1回	21日
94	女性	糖尿病	急性硬膜下出血	1回	1日
93	女性	てんかん	老衰	1回	3日
93	女性	深部静脈血栓症	急性心筋梗塞	1回	4日
93	女性	認知症	敗血症性ショック	1回	13日
93	男性	大脳障害	肺炎	1回	3日
93	男性	高血圧症	大動脈瘤破裂	1回	6日
93	男性	心臓病	心筋症	1回	4日
93	女性	高血圧	血圧低下	1回	0日
93	男性	慢性気管支炎	脳梗塞	1回	35日
93	女性	糖尿病	不明	1回	1日
93	女性	心房細動	心停止	1回	5日
93	女性	無し	急性心臓死	2回	1日
93	女性	心不全	大動脈解離	2回	1日
93	女性	高血圧	不明	1回	1日
92	女性	要介護状態	急性腎不全	1回	2日
92	女性	心不全	心不全の増悪	1回	17日
92	女性	パーキンソン病	心臓突然死	1回	4日
92	男性	不明	誤嚥性肺炎	不明	4日
92	女性	胸部大動脈瘤	大動脈瘤破裂	2回	1日
92	男性	訪問介護利用中	急性心不全	1回	1日
92	女性	無し	窒息	1回	1日
92	女性	レビー小体型認知症	誤嚥性肺炎	1回	10日
92	女性	胃ろう造設状態	急性心不全	1回	0日
92	女性	アルツハイマー病	不明	1回	1日
92	男性	認知症	腸間膜動脈血栓症	1回	1日
92	男性	慢性心不全	不明	1回	1日
92	女性	慢性心不全	不明	1回	2日
92	女性	糖尿病	糖尿病性昏睡	1回	4日
92	女性	小脳梗塞後遺症	誤嚥性肺炎	1回	1日
91	女性	無し	脳出血	1回	5日
91	女性	慢性心不全	心肺停止	1回	0日
91	女性	冠状動脈硬化症	脱水	1回	2日
91	女性	心臓病	心肺停止	2回	1日
91	女性	高血圧	大脳動脈塞栓症	1回	23日
91	男性	慢性心不全	急性心筋梗塞	1回	2日
91	女性	抗血小板剤の内服	急性大動脈解離	1回	0日
91	女性	無し	心肺停止	1回	2日
91	女性	不明	急性心不全	不明	0日
91	女性	無し	マラスムス	1回	1日
91	男性	不明	肺炎	不明	25日
91	男性	背部軟部肉腫	不明	2回	0日
102	女性	胃ろう造設術	心不全	1回	4日
102	女性	無し	心不全	1回	4日
102	男性	老衰、前立腺がん	現病	2回	8日
101	女性	高度アルツハイマー型認知症	心肺停止	1回	3日
101	女性	2型糖尿病	心筋梗塞	2回	4日
100	女性	慢性呼吸不全	低酸素症	1回	5日
100	女性	リウマチ性多発筋痛症	誤嚥性肺炎	2回	6日
100	男性	気管支喘息	不明	1回	11日
100	男性	特別養護老人ホーム入居	老衰	1回	不明
99	女性	逆流性食道炎	肺胞出血	1回	12日
99	女性	高血圧症	急性心不全	1回	2日
98	女性	無し	心不全	1回	3日
98	女性	慢性心不全	発熱	1回	1日
98	女性	無し	不明	1回	3日
98	女性	老衰	老衰	1回	7日
97	女性	無し	不明	1回	2日
97	女性	糖尿病	心不全	1回	2日
97	女性	糖尿病性腎症	冠動脈血栓症	1回	6日
96	女性	C型肝炎	急性心不全	1回	1日
96	男性	慢性心不全	急性心不全	2回	2日
96	女性	無し	腎不全	2回	4日
96	女性	認知症	誤嚥性肺炎	2回	2日
96	女性	急性心不全	急性心不全	1回	11日
95	女性	心不全	狭心症の疑い	1回	5日
95	女性	肝臓疾患	脳出血	1回	2日
95	女性	僧帽弁閉鎖不全症	不明	1回	0日
95	女性	高血圧	脳梗塞	1回	5日
95	女性	アルツハイマー型認知症	心不全	1回	13日
95	男性	不明	心肺停止	不明	6日
95	女性	不明	心筋梗塞	2回	9日
94	女性	認知症	麻痺性イレウス	不明	1日
94	女性	慢性心不全	マラスムス	1回	3日
94	女性	無し	心筋梗塞	1回	2日
94	男性	心臓病	急性心筋梗塞	2回	1日
94	女性	慢性心不全	不明	1回	6日
94	女性	腹部大動脈瘤	動脈瘤破裂	不明	3日
94	女性	廃用症候群	窒息	1回	6日
94	男性	脳幹梗塞	誤嚥性肺炎	1回	5日
94	女性	無し	不明	2回	3日

この「基礎疾患」「既往症」の人は要注意



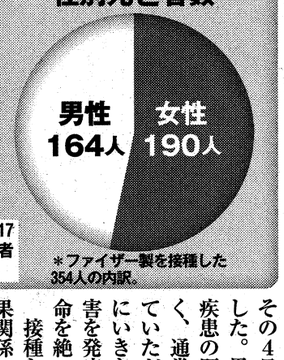
死亡者355人の主な基礎疾患や既往症等を多い順に掲載。複数の基礎疾患を持っている人もいたため、重複がある。厚労省の報告書から本誌作成。

年代別死亡者数



コロナ感染による死亡者は80代以上が最も多く（7817人、6月23日時点）、同様にワクチン接種後の死亡者も80代以上が約7割を占める。（年齢不詳が1人）

性別死亡者数



＊ファイザー製を接種した354人の内訳。